※令和４年度以降入学生用

学校番号	3037

令和５年度　探究科

教科	探究	科目	Creative Solutions Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	特になし						
副教材等	特になし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「Creative Solutions Ⅱ」の授業では、自身の興味ある自然現象、社会問題、日常の課題などからテーマを設定し、仲間とともに掘り下げることができます。探究活動を通じて、自身の興味関心の本質に触れる経験をしてもらいたいと思います。是非、主体的に取り組んでください。

２　学習の到達目標

・対象とする事象について探究するために必要な知識及び技能を身に付ける。
・多角的、複合的に事象を捉え、理科・文科の選択に関わらず課題を設定して探究し、課題を解決する力を養うとともに創造的な力を高める。
・様々な事象や課題に主体的に向き合い、粘り強く考え行動し、課題の解決や新たな価値の創造に向けて積極的に挑戦しようとする態度、探究の過程を振り返って評価・改善しようとする態度及び倫理的な態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自身が探究するテーマに関する情報を多方面から収集し、探究する目的・目標を明確にすることができる。	・探究テーマに対する仮設を根拠をもって設定することができる。また、仮説を見つけ出す実験や調査を計画、実施することができる。 ・仮説を検証する実験、調査を必要十分に行うことができる。 ・探究活動の手順や成果を他人と共有できるスキルを身につける。	・探究活動を振り返り、自身の強みや弱みを自覚することができる。 ・他人の強みや弱みを理解し、協同して成果を出すことができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	チーム作り・テーマ設定	・マルチプルインテリジェンス ・心理的安全性 ・デボノの帽子 ・リフレクション ・フィードバック ・テーマ設定方法 ・実験、調査方法	a: 探究テーマを決定するための調査を行うことができる。 b: 仮説を検証できる実験・調査方法を計画できる。 c: 自身の活動を振り返り、強みや弱みを自覚することができる。	ルーブリックでの評価	ルーブリックでの評価	ポートフォリオ
2学期	仮説検証のための実験・調査	・実験、調査方法 ・データ整理方法 ・考察方法	a: テーマ設定や仮説設定の根拠となる周辺情報を収集することができる。 b: 仮説を検証できる実験・調査方法を計画・実施し、結果を整理することができる。 c: これまでの活動を振り返り、自身とともに他者の強みや弱みに目を向けることができる。	ルーブリックでの評価	ルーブリックでの評価	ポートフォリオ
3学期	プレゼンテーション	・プレゼンテーションスキル	a: テーマ設定や仮説設定の根拠となる周辺情報を収集し、探究活動の意義を明確化できる。 b: 結果を論理的に分析できる。 c: これまでの活動を振り返り、探究活動で得られたことを自覚することができる。	ルーブリックでの評価	ルーブリックでの評価	ポートフォリオ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度